

2026 JKC

京都長岡京トレーナーズクラブ訓練競技会

<出陳料金>

審査員長 中口 靖男

出陳料 7,000円

アトラクション 3,000円

会場整備費 出陳犬1頭 1,000円

会場地図下記QRにて確認できます。

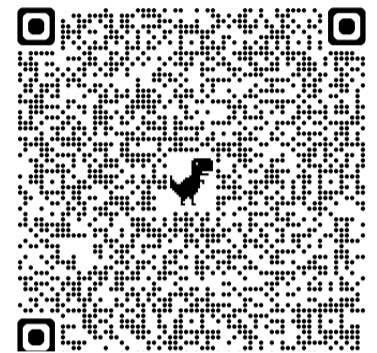
開催日:2026年5月17日(日)(雨天決行)

受付時間:午前7時00分~8時00分

競技開始:午前8時00分(予定)

(出場順は出陳目録掲載番号順とします)

※出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県・市区)、指導手名が掲載されます。
※オンラインで成績発表をする場合、犬名・所有者名・指導手名・得点が記載されます。



競技会事務所

〒617-0843 京都府長岡京市友岡西畑 25

長岡京ドッグスクール(長谷川 彰 方)

会場 兵庫県姫路市東阿保緑地

兵庫県姫路市四郷町東阿保 910-20

開門前の路上駐車による入場順番待ちは禁止です。



申込開始 2026年4月13日(月)

申込締切 2026年4月27日(月)

※当日及びファックスでの申し込みは致しません。

アマチュアの部

第1部 家庭犬準初等科(CD I S)

第2部 家庭犬初等科(CD I)

第3部 家庭犬中等科(CD II)

第4部 服従スペシャル

第5部 家庭犬準高等科(CD III S)

第6部 家庭犬高等科(CD III)

一般の部

第7部 家庭犬準初等科(CD I S)

第8部 家庭犬初等科(CD I)

第9部 家庭犬中等科(CD II)

第10部 服従スペシャル

第11部 家庭犬準高等科(CD III S)

第12部 家庭犬高等科(CD III)

第13部 特別犬の部

第14部 ラリーオビディエンス クラス1

(13~16パネル)

第15部 ラリーオビディエンス クラス2

(16~18パネル)

アトラクションとして

第16部 ラリーオビディエンス ビギナークラス

(10~12パネル)

後援/一般社団法人ジャパンケネルクラブ(JKC)/JKC近畿ブロック訓練士協議会/JKC京都府クラブ連合会

JKCジャーマン・シェパード・ドッグクラブ・トレーナーズクラブ連合会

1. 出陳規定

(1) 本会会員が所有する、生後 9 カ月 1 日以上(2025 年 2 月 18 日及びそれ以前生まれ)の本会登録犬(アペンディクス登録犬含む)に限ります。(申込締切日において JKC 登録番号の無い犬は出陳できません。)

ただし、アペンディクス登録犬は、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン(T. CH)ポイントカードは付与されません。

(2) 「交雑犬」、「本会の非公認犬種」及び「本会の非公認団体登録犬」につきましては、「家庭犬準初等科」「特別犬の部」「オビディエンスビギナーⅠ～Ⅱ」に限り出陳できます。ただし、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン(T. CH)ポイントカードは付与されません。

本会の非公認犬種につきましては、目録上「交雑犬」の表記となります。

(3) 同一犬の重複出陳については、以下の通りとなります。2019 年 9 月 1 日以降の競技会より、重複出陳できるクラスが一部変更となりましたので、ご注意ください。

① 準初等科・初等科・中等科・準高等科・高等科は、連続する 2 つのクラスまで出陳できます。

※例えば、中等科と準高等科では同時出陳できますが、中等科と高等科では同時出陳することはできません。

② 同一犬が、複数のトレーニングチャンピオン(T. CH)ポイントカード及びメジャー・トレーニングチャンピオン(M. T. CH)ポイントカードを取得した場合、1 クラスのみ有効とします。家庭犬とオビディエンスで重複した場合も同様に 1 クラスのみ有効とします。有効とするポイントは出陳者の方が選択してください。

(4) 伝染病・皮膚病など健康上の危惧のある犬、並びに咬癖犬・妊娠犬の出場はご遠慮ください。また、発情犬は専用リングにて、各クラス終了後に審査します。

(5) 本競技大会規定ならびに実施要領は別記の通りですが、都合で一部変更する場合があります。

(6) 会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。

① 駐車場で事故及びトラブル。

② 出陳犬等の怪我。

2. 申込方法

(1) 競技大会出陳申込

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料 1 頭 1 クラスにつき 7,000 円、を添え、締切日までに事務局必着(消印無効)となるようにお申してください。

《出陳料の送金方法について》

出陳料は現金書留にてご送金ください。

3. 審査規定

(1) 審査は、本会公認審査員により厳正公平に採点いたします。

(2) 競技課目は「訓練試験課目・訓練競技課目に関する規程」により行います。

(3) 総合得点が同点の場合は、規定課目の得点の高いものを上位とします。

規定課目の得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。

(4) 審査の結果に対して異議の申し立ては一切許されません。

(5) 各部共、全ての課目は脚側停座に始まり、脚側停座で終わります。

これが守られない場合は、減点の対象になります。

(6) 過度の逸走は、1 回でも競技中止とする場合があります。

4. 指導手規定

本競技大会出場犬の指導手参加資格は、本会のクラブ会員並びにその家族とし、次の通りとします。

A. アマチュア指導手の部について

① 出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁者)の方に限ります。

※本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした経歴を持つ者)は、アマチュア指導手の部には出場できません。

その認定は中央訓練委員会で行います。

B. 一般指導手の部について

① 出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁者)の方。

② 本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした経歴を持つ者)。

③ 自己所有犬以外の犬を指導する方。

5. 競技クラス

■アマチュア指導手の部

第 1 部 家庭犬準初等科(CD I S) 50 点 5 課目中規定 2 課目(必須)

① 紐付脚側行進(往復常歩) ② 紐付立止

ア. 紐付伏臥、イ. 紐付行進並びに伏臥、ウ. 紐付行進並びに停座、エ. 紐付行進並びに立止、オ. 紐付障害飛越(片道)、カ. 紐付据座、キ. 紐付休止、ク. 紐付お手・おかわり、ケ. 紐付チンチン、コ. 紐付くわえて歩く、サ. 紐付寝ろ、シ. 紐付吠えろ、ス. 紐付だっこ 上記 13 課目のうちから選択 3 課目

第 2 部 家庭犬初等科(CD I) 50 点 規定 5 課目(必須)

① 紐付脚側行進(往復常歩) ② 紐無し脚側行進(往復常歩) ③ 停座及び招呼 ④ 伏臥 ⑤ 立止(紐無し)

第 3 部 家庭犬中等科(CD II) 100 点 10 課目中規定 7 課目(必須)

① 紐付脚側行進(往路は常歩・復路は速歩) ② 紐無し脚側行進(往路は常歩・復路は速歩) ③ 停座及び招呼 ④ 伏臥 ⑤ 立止(紐無し) ⑥ 常歩行進中の伏臥 ⑦ 常歩行進中の停座 他自由選択 3 課目

第 4 部 家庭犬準高等科(CD III S) 150 点 15 課目中規定 10 課目(必須)

①～⑦までは第 3 部と同じ課目。

⑧ 常歩行進中の立止 ⑨ 障害飛越(片道) ⑩ 休止 他自由選択 5 課目

第 5 部 家庭犬高等科(CD III) 200 点 20 課目中規定 14 課目(必須)

①～⑦までは第 3 部と同じ課目。

⑧ 常歩行進中の立止 ⑨ 物品持来 ⑩ 遠隔・停座から伏臥 ⑪ 障害飛越(片道) ⑫ 障害飛越(往復) ⑬ 据座 ⑭ 休止 他自由選択 6 課目

第 6 部 服従スペシャル 100 点 規定 10 課目

①紐無し脚側行進(往路常歩、復路速歩)②立止(紐無し)③停座及び招呼④常歩行進中の伏臥及び招呼⑤常歩行進中の立止及び招呼⑥物品持来⑦遠隔・伏臥から停座⑧遠隔・立止から伏臥⑨速歩行進中の伏臥⑩速歩行進中の停座

■一般の部

第 7 部 家庭犬準初等科(CD I S) 50 点 5 課目中規定 2 課目(必須)

第 1 部家庭犬準初等科と同じ。

第 8 部 家庭犬初等科(CD I) 50 点 規定 5 課目(必須)

第 2 部家庭犬初等科と同じ。

第 9 部 家庭犬中等科(CD II) 100 点 10 課目中規定 7 課目(必須)

第 3 部家庭犬中等科と同じ。

第 10 部 家庭犬準高等科(CD III S) 150 点 15 課目中規定 10 課目(必須)

第 4 部家庭犬準高等科と同じ。

第 11 部 家庭犬高等科(CD III) 200 点 20 課目中規定 14 課目(必須)

第 5 部家庭犬高等科と同じ。

第 12 部 服従スペシャル 100 点 規定 10 課目

第 6 部服従スペシャルと同じ。

第 13 部 特別犬の部 100 点 10 課目中規定 7 課目(必須)

第 9 部家庭犬中等科と同じ。

第 14 部 ラリーオビディエンス クラス 1 (13~16 パネル)

第 15 部 ラリーオビディエンス クラス 2 (16~18 パネル)

アトラクションとして

第 16 部 ラリーオビディエンス ビギナークラス (10~12 パネル)

第 16 部 出陳料 3,000 円

<https://www.jkc.or.jp/events/trainings/about/>

6. 注意事項

(1) 審査に関するご注意

①作業中とは入場から退場までをいい、作業中としての審査は、課目と課目の間も対象になります。

②犬の首輪は、バンダナ、チェーン、カラーなどを含めて、一つだけの装着とします。

③指導手はポシェット類の装着はできません。

④ラッピングされた状態での出陳は認められます。また、ラッピングの箇所や数については制限いたしません。

(2) 各課目に共通したご注意

①規定課目を行う場合は、各動作を 1 声符のみで完全に行われた場合を満点とし、視符を使った場合は最小単位の減点があります。(前進、障害を除く。)

②作業中、逸走した場合、その課目は 0 点となります。呼び出してすぐ戻ったものは次の課目に進めます。2 回逸走した場合は以降の作業は中止となります。なお、過度の逸走は、1 回でも作業中止となる場合があります。

③指導手がボール、えさ等を持って作業した場合は失格となります。

④作業中の糞尿は大きな減点となります。

⑤審査員の指示で命令をしなければならぬ時に、指示前に命令した場合は減点となります。

⑥作業中に不自然な、または余分な声視符、並びに誘導的動作を行った場合は減点の対象となります。

⑦指導手の命令前に犬が動作をした場合は、減点となります。

⑧作業中、犬の首輪を持った場合は減点となります。(選別作業は除く。)

⑨作業中の犬に対する体罰は許されず、失格もありえます。

⑩各課目の最後の脚側停座は、「アトエ」または「スワレ」の 1 声符のみで完全に行われた場合のみ満点となります。それ以上の声視符は使用毎に最小単位の減点があります。

⑪対面して行う作業は、必ず犬を一旦停止させ、審査員の指示により、犬を呼び脚側停座で終わります。(実施要領に特定の記載のある課目は除く。)

⑫指導手が課目や実施要領を間違えた場合は、減点の対象となります。

ただし、課目の作業前に審査員に課目順を質問することは許されます。

7. 入賞

(1) 各部各クラス 1 席より 5 席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

8. トレーニングチャンピオン(T.CH.) 並びにグランドトレーニングチャンピオン(G.T.CH.) 登録制度

①家庭犬準高等科・高等科・服従スペシャルにおいて 95%以上の得点を得た犬、にメジャートレーニングチャンピオンポイント(M.T.CH.P)を、5ポイント交付します。

②家庭犬中等科において 95%以上の得点を得た犬にトレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P)を、5ポイント交付します。

③家庭犬初等科において 95%以上の得点を得た犬にはトレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P)を、1P交付します。

(2) 同一犬が、複数の T.CH.ポイントを取得した場合、1クラスのみ有効とします。

(3) トレーニングチャンピオン(T.CH.) 資格の取得と登録

①トレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P)を 20 ポイント以上取得した犬に与えられます。ただし、取得した 20 ポイントのうち2枚以上は5ポイント以上の T.CH.ポイントでなければなりません。

②訓練試験資格の受験と登録が必要になります。(CD I 及び II、GD I、IGPI、H のいずれか)。

③DNA 登録がされていなければなりません。

(4) グランドトレーニングチャンピオン(G, T, CH) 資格の取得と登録

①G.T.CH.の資格条件は、T.CH.Pを 60 ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、メジャーポイントを1枚以上取得していることと、T.CH.の登録を期限内に申請していることが条件となります。

②仮に 24 ポイントで、トレーニングチャンピオン登録を行った場合、残り36ポイントでグランドトレーニングチャンピオンの資格条件が与えられます。

(5) 登録料は、T.CH.が 3,500 円、G.T.CH.が 6,800 円です。

員チャンピオン登録を行いますと、チャンピオン証明書が贈られ、血統証明書

に.CH.、G.T.CH.の称号が印字され、その名誉が永久に記録されます。

因トレーニングチャンピオン、グランドトレーニングチャンピオン登録に際しては、当該犬の DNA 登録が必要となりますので、ご注意下さい。

■訓練競技会規程第 51 条

主催者は、会員、非会員を問わず、競技会会場の規律、平穩を害するおそれのある者の競技会会場への入場を制限することができる。

<p>2026年5月17日(日) 訓練競技会</p> <h1 style="margin: 0;">京都長岡京トレーナーズクラブ訓練競技会</h1> <p>兵庫県姫路市東阿保緑地</p>	出陳番号
---	------

出陳する部に○をつけてください。各競技会の開催案内をご参照の上お申込み下さい。申込み締切後、又は当日申込、FAXでの受付はいたしません。

競技種目	アマチュア指導手の部			ラリーオビディエンス		
	第1部 (準初等科)	第2部 (初等科)	第3部 (中等科)	第14部 クラス1	第15部 クラス2	第16部 アトラクションビギナー
	第4部 (準高等科)	第5部 (高等科)	第6部 (服従スペシャル)	S・M / L	S・M / L	S・M / L
	一般の部			<h2 style="margin: 0;">2026年5月17日(日) 訓練競技会</h2>		
	第7部 (準初等科)	第8部 (初等科)	第9部 (中等科)			
	第10部 (準高等科)	第11部 (高等科)	第12部 (服従スペシャル)			
	第13部 (特別犬)					

公開訓練試験 https://www.jkc.or.jp/ からダウンロードしてください。2枚1セットで申し込み下さい。(CD BH)							
出陳犬	犬種 (正式名称)		毛種	■ジャーマンシェパードドッグ、ダックスフンド、チワワ等毛種にパラエティーのある犬種を出陳の方は毛種をご記入下さい。		性別	オス・メス
	フリガナ						
	本犬名 (英字)						
	JKC登録番号		生年月日		年	月	日
	両親犬	父犬名 (英字)					
	母犬名 (英字)						

出陳者	フリガナ	クラブ 会員番号	— —	会費期限	/
		同時申請	新入会・会費継続・名義変更 <small>※いずれかに○を付け、右欄に申請日をご記入下さい。</small>	申請日	/
	(〒 —) TEL — — /緊急連絡先 — —				
住所					

指導手	フリガナ	クラブ 会員番号	— —	会費期限	/
		同時申請	新入会・会費継続・名義変更 <small>※いずれかに○を付け、右欄に申請日をご記入下さい。</small>	申請日	/
	(〒 —) TEL — — /緊急連絡先 — —				
	住所				
所属訓練所(所属先がない場合、ご記入は不要です。)				公認訓練士資格	有・無
				資格者番号	

申込責任者	(〒 —)					
	住所					
	氏名	印				
	TEL	— —	/FAX	— —	/緊急連絡先	— —

◆申し込み確認等のため、事務局HPに掲載することをご了承ください。
 ◆出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県)掲載されます。

会場整備費について

会場整備費として、出陳お申し込み1日1頭につき 1,000 円を申し受けます。

恐れ入りますが、出陳料を送金される際に加算してお申し込みください。

競技日	頭数	料金
2026年5月16日(土) 京都京洛トレーナーズクラブ	数	円
2026年5月17日(日) 京都長岡京トレーナーズクラブ	数	円
合計	数	円
申込責任者 住所 〒 — 氏名 連絡先 TEL		

※同日に同一犬による重複出陳や同日に同一犬による出陳及び公開訓練試験受験の場合、会場整備費は1頭とみなします。

※ご出陳される競技日に頭数と料金をご記入してください。

本送金表は、出陳申込書とあわせて4月27日(月)までにお送りください。

<会場整備費について>

- ① 1日1頭につき会場整備費は、1,000円となります。
- ② 同日に1頭の犬が重複出陳している場合、会場整備費は、1,000円となります。したがって、出陳料2クラス14,000円・会場整備費1,000円の計16,000円となります。
- ③ 両日に渡り1頭の犬が重複出陳している場合、会場整備費は、1日につき1,000円(計2,000円)となります。出陳料2クラス14,000円・会場整備費2,000円の計16,000円となります。
- ④ 公開訓練試験(BH含む)受験の場合は1日1頭につき、受験料5,400円・会場整備費1,000円の計6,400円となります。